

lafont.

カフェ・ド・ラフォン 19号

Q&A 春夏コレクション (silmo) 2013

1. シルモ展で発表されたコレクションテーマについて教えてください。



今回のテーマは「ランデヴー」です。フランス語で「待ち合わせ」、「デート」、「会う約束をしている人や場所」などを意味します。空は青く晴れ渡り、初夏の爽やかな日差しは古木が豊かに広がる庭園に鮮やかにコントラストをつけ、色とりどりの花の傍らで誰かを待ちわび一人優雅に佇む女性のいるイメージ。ロマンティックで叙情的な初夏の美しい風景・・・ラフォンの小粋なサングラス・・・ラブストーリーが始まる予感……。そんな想いを秘めた「ランデヴー」の物語は「ラ・パリジェンヌ」から続いています。親密な距離感でフェミニンな印象を強調した「ラ・パリジェンヌ」から、計算された配色と立ち居振る舞いで洗練されたロマンスを強調した「ランデヴー」。見る人にロマンティックなラブストーリーの展開を想起させ、胸の高鳴るような多様な感情を呼び起こします。もちろん、物語の根底にある価値観は、ラフォンをラフォンたらしめるパリとの深い関わりや、アール・ドゥ・ヴィーヴルの精神、洗練されたデザインとその配色に集約されています。

2. LEGENDE, LYS, LISBONNE のテンプルのモチーフはラフオンの本店と関連があると聞きましたがどんなストーリーがあるのでしょうか。



マドレーヌ寺院のそばにあるラフオンブティック本店ですが、昨年の夏に内装のリニューアルを行いました。古くなった照明や空調を新しくすることが主目的だったので、約90年間の歴史が香り漂う“古びた”ブティックの訪問がいつもの楽しみになっていた大切な顧客達をがっかりさせないよう、大きな改造は極力避けました。ラフオンの美意識に裏打ちされた店内の雰囲気や見た目はなるべくそのままに、壁のカラーをラフオン社のイメージカラーであるグリーンとバイオレットで更新。9月にリニューアルオープンを果たし、創業当時の精神がきちんと残されていることに多くの顧客が満足し喜んでます。



テンプレートに使ったモチーフは、この本店ファサードの様式です。リニューアル工事中、ファサードの掃除職人にガラスを磨いてもらった際、ガラスエッチングで施されたアール・デコの模様が綺麗に蘇ったので、その幻想的で繊細な美しさをラフオンの歴史の断片としてフレームデザインに投影することにしました。

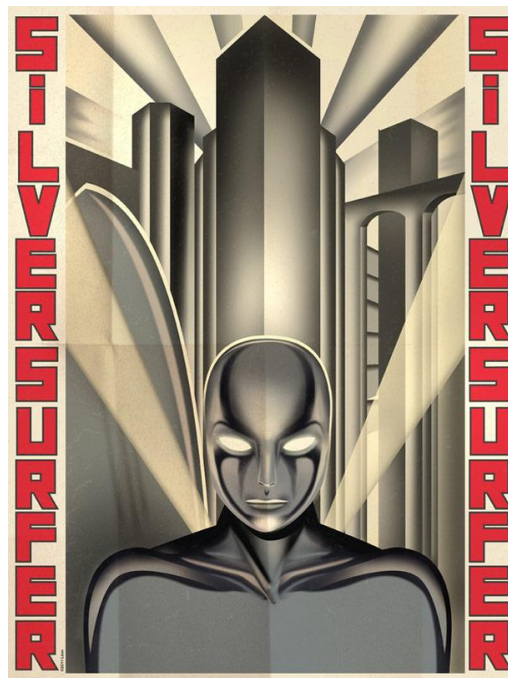


3. アール・デコについてももう少し具体的に教えて下さい。

ラフオンの本店が創業した頃の時代は、ちょうど第一次世界大戦が終わり、それまでの抑圧されたムードは一気に解放され街は華やぎ、豪勢で贅沢なスタイルが大量に生まれた時代でした。未開の地への旅が流行し、人々はこぞってアフリカ狩猟旅行に出かけ、動物の毛皮や象牙、白蝶貝、べっ甲が生活の中に取り入れられるようになりました。また、ツタンカーメンの墓が発掘された折には、ピラミッドやスフィンクスへの憧れが高まり、巨大豪華客船での旅行がブームとなりました。こうした背景の下、アフリカ・中東・古代エジプト・古代ギリシャ・古代ローマ・アステカなどの原始的な装飾芸術(プリミティブ・アート)がもてはやされ、その幾何学的なフォルムやラインは、アール・デコ・デザインに大きな影響を与えたとされています。

シンプルな直線と曲線を基調とし、エレガントで機能的でモダンと評されたアール・デコのデザインは、巨大なデザイン・ムーブメントとなり、建築・インテリアデザイン・彫刻・家具・工業デザイン・ファッション・ジュエリー・絵画・グラフィックアート・映画など、あらゆる方面に影響を与えていきました。たとえば、アルミニウムやステンレス・シート、漆塗り、木製の象眼細工に、階段状の形や弧を描く緩やかな曲線、山形模様(シェブロン)、太陽光線のモチーフ(サンバースト)などを大胆に使った構図はアール・デコの典型的デザインと言えます。また、アール・デコはマシン・エイジと呼ばれる当時の工業デザイン(自動車・飛行機・豪華客船・建築物からラジオ・照明などの電化製品まで)に流線形のデザインをもたらし、ガラスや鉄骨が多用されました。

こうしてヨーロッパやアメリカで大流行し、特にパリで大きく花開いたアール・デコのムーブメントがラフオンブティックのファサードにも影響を与えたのは当然の流れでした。



4. 今回のモデルのモチーフについて教えてください。

LUXE フロントやサイドにあしらわれたパターンは、ニュージーランドの原生林からのインスピレーションです。ニュージーランドの象徴とされている銀白色の葉を持つシルバー・ファーンは樹木ほどに成長するシダ科の植物で、その葉をイメージしています。



LYS & LEGENDE & LISBONNE

上記でも説明しましたが、各モデルのテンプル部分や智金具部分に施されているレース模様は、ラフォンティック本店の正面ファサード(正面玄関)の上部に嵌め込まれているガラスにエッチングされたアール・デコの花模様をモチーフにしています。



ちなみに、ガラスエッチングはガラスの表面に型紙を置いて薬品で腐食させて装飾を行うヨーロッパの昔ながらの伝統技術で、ガラス工芸家エミール・ガレを筆頭とし、この時代によく用いられました。

上・創業当時から変わらない正面ファサードの上部に嵌め込まれた「LAFONT」のロゴ入りのガラス。光が透過することで、模様が浮かび上がったように見える。下・モチーフが取りこまれたフレームとサングラス。上から LEGENDE、LYS、LISBONNE。



LUCRECE & LADY レトロ&ロックな雰囲気を強調したアイメイクからのインスピレーションです。ラフ
オンらしい色づかいと、美しいライン、オリジナルのアセテート生地が特徴です。



LONG BEACH 今作のアイコン的サングラス。アール・デコの直線と曲線を描くラインからインスピ
レーションを得た女性らしいモデルです。



LOME エッチングレースのフロントやテンプルにはアフリカ・サバンナの野性味を帯びた
ゼブラ柄をデザインし、その上に職人が一本
一本ハンドメイドで豹柄をつけています。ファ
ッション性の高いこのサングラスは、センス
の良さやこなれた“大人の女性”を演出でき
るデザインとしてシルモ展でも人気の高いモ



デルでした。また、アフリカ原住民が使う丸木船の櫂の形からインスピレーションを受けてデザインした先セルが、ラフォンの遊び心を物語っています。

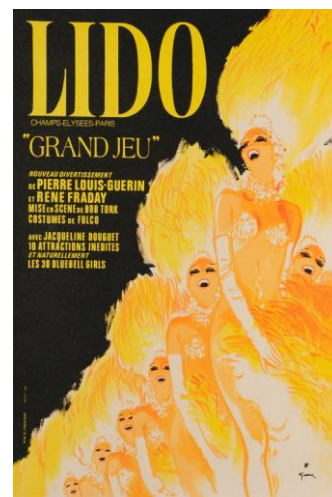


また、「ロメ」とは、アフリカ西部に位置するフランス語圏、トーゴ共和国の首都のことで、ろうけつ染め(コットン製のワックスプリント)の産地としても知られています。人々が民族衣装に

使用するこの生地は、大胆な構図を使ったグラフィカルで色鮮やかなデザインで、ヨーロッパでも多くの人を魅了しています。私達は、アフリカ・サバンナからのインスピレーションでこのサングラスをデザインしましたが、同様に西アフリカを象徴するこの伝統的な生地が、テキスタイルのDNAを持つ私達ラフォンと共通するという点で「ロメ」というモデル名がつけられたことを補足しておきます。



LIDO シックに掛けこなせるシェイプは「リド」の艶やかな雰囲気イメージしたモデルです。「リド」とはシャンゼリゼ大通りの一等地にある一流の歌とダンス、豪華な衣装・舞台で華麗なレビューを披露するキャバレーの名前です。



LOUXOR グラフィカルなメタルのレースは、エジプト王ファラオのマスクやアール・デコのステンドグラスからインスピレーションを受けてデザインしています。



また、「ルクソール」とはエジプトの都市名で、下の画像はルクソール神殿の典型的なイメージ画像です。正面には左右に塔門と呼ばれる壁の門と針のように長いオベリスクが見えます。(オベリスクとは、古代エジプト期に建設された記念碑のことです。)本来は2本のオベリスクがあったので、向かって右側の1本のオベリスクが欠けているのがおわかりでしょう。ここにあった対をなす1本は、1819年、当時の皇帝ナポレオン1世に贈られ、現在もパリのコンコルド広場の中心に置かれています。

(C) Fotolia



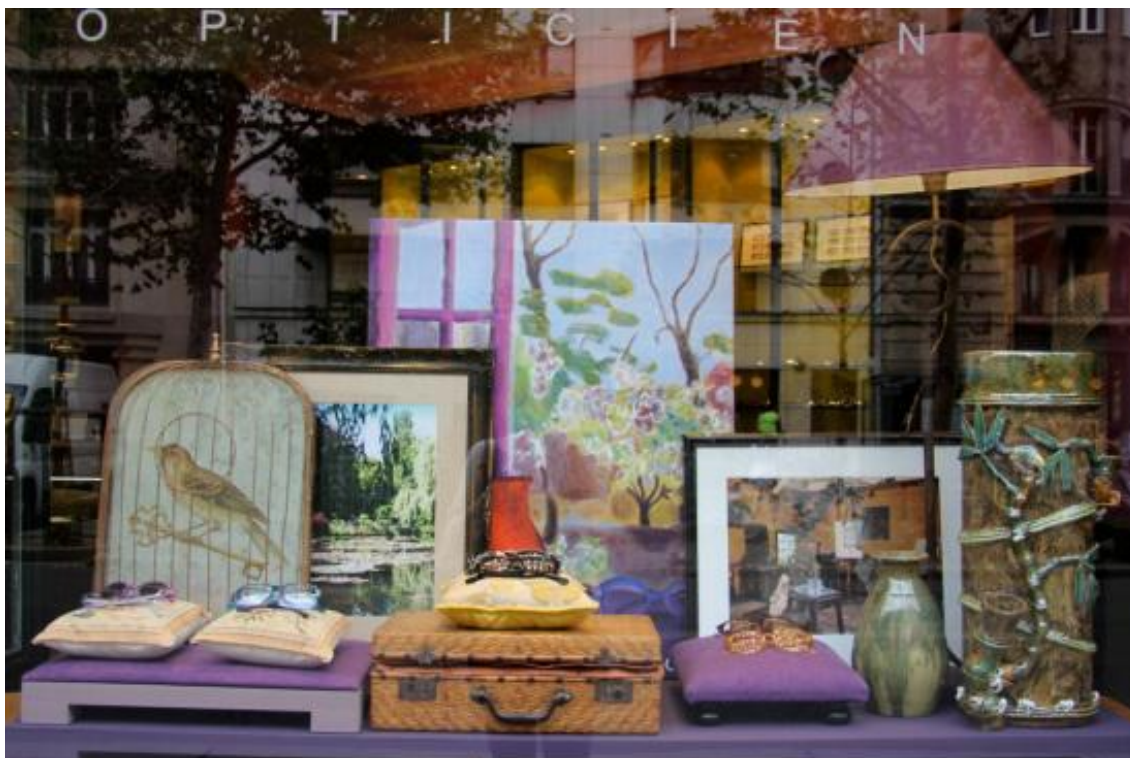
4. 限定サングラス LICORNE について教えてください。

私達は長い年月をかけ、ゴールドやシルバーのリキッドインクで彫金細工のような繊細な模様がアセテートの生地の上に描ける方法を模索しており、フランスのある工房の協力の下、やっと実現することができました。0.2mmの生地に焼き付ける作業は複雑さと繊細さを極め、何度も試行錯誤を繰り返しました。この工房は樹脂を用いたカスタムジュエリーの製造が許可されている専門工房で、たった2人の職人で運営しています。今回、私達ラフオンのために特注仕様でこの生地が生まれました。



6. 最近のラフオンブティックのディスプレイを教えてください。

9月のディスプレイ。リニューアルオープンした本店に合わせ、エレガントでチャームング、そしてクラシカルな雰囲気です。デザインチームがジヴェルニーで描き溜めていた風景画を中心にラフオンの世界が広がっています。(ジヴェルニーはモネの睡蓮で名高い庭園です。)



10月のディスプレイ。アンティークの玩具屋をイメージしたウィンドウは、50年代のアメリカン・コミックからのインスピレーションです。



12月のディスプレイ。クリスマスから新年にかけてのディスプレイです。



1月のディスプレイ。スキーがモチーフのアンティークポスターには「スポーツの冬、ラフォンと息子たち、新鮮な空気・健康・楽しみ」の文字がプリントされています。



2月のディスプレイ。今回の春夏コレクションのテーマ「ランデヴー」に合わせたディスプレイです。

